

第 24 回通常総会資料

1. 日時 令和 8 年 5 月 17 日（日）18 時 30 分開会
2. 会場 クラブハウス（との網）
神奈川県藤沢市片瀬海岸 3-26-15
3. 式次第
 - ① 開会の辞
 - ② 議長選出
 - ③ 議案
 - 第 1 号議案 令和 7 年度事業報告承認に関する件
 - 第 2 号議案 令和 7 年度会計報告承認に関する件
 - 第 3 号議案 令和 7 年度監査報告に関する件
 - 第 4 号議案 定款変更に関する件
 - 第 5 号議案 役員変更に関する件
 - 第 6 号議案 令和 8・9 年度事業計画承認に関する件
 - 第 7 号議案 令和 8・9 年度予算書承認に関する件
 - その他
 - ④ 議長解任
 - ⑤ 閉会の辞



令和7年度事業報告書

自：令和7年4月1日至：令和8年3月31日

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ

① 夏季海水浴場等における監視・救助活動事業（パトロール事業）：6,009,004 円

1. 夏季監視救助活動（西浜海岸、東浜海岸、江ノ島岩屋その他）
 - a. 7月（859名）、8月、9月（1083名）、延1,942名
2. 各種準備の実施
 - a. ライフガードテスト、夏季ガード顔合わせ・準備、パトロール審査会実施・参加
3. 各種訓練の実施
 - a. 症例検討会の開催・チーフ研修会、スキルアップ講習会、勉強会、シーズン直前シミュレーション

② 水辺の各スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業（イベントパトロール事業）：800,536 円

1. イベント等の監視救助活動
 - a. KLA 神奈川選手権：三浦海岸（5月）25名
 - b. サーフヒーローズ：関東各地（8月5月11月）21名
 - c. オープンウォーター：大磯（6月）5名
 - d. 日大オーシャンスポーツ支援（8月）2名
 - e. JLA 南関東予選：三浦海岸（9月）25名
 - f. JLA 全日本選手権：西浜（10月）25名
2. サーフビレッジ資器材整備・清掃
3. シーバード西浜・シーバードJET カレッジ：北海道（12月）1名
4. 船舶免許取得の推進

③ ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業（ジュニアユース事業）：14,695,707 円

1. 年間ジュニアユースプログラムの開催：基本的に月2回
 - a. 片瀬西浜およびアクラブ藤沢で実施。参加者延べ80名
2. ジュニアユース保護者対象プログラム
 - a. 保護者会の開催
 - b. 資格取得サポート等：10名
3. 各種大会、藤沢市協働事業：延べ10名
4. ライフセービングプログラム(知的障害者対象)の開催
5. 未実施事業
 - a. 夏季短期プログラム
 - b. 各種ジュニアライフセーバー教室の開催（1日体験）
 - c. ライフセービングプログラムの開催未就学児対象

④ 海岸等に関する環境保全活動及び地元地域を繋げる事業（マーケティング・環境事業、旧環境イベント）：809,347 円

1. ビーチクリーン・殿網清掃の開催

- a. 計4回開催（4.6.12.1 月）
 - i. 10 月に大型のビーチクリーンイベントを予定していたが台風の影響で中止
- b. 延参加人数：約 150 名（集合写真より算出）
- 2. オーシャンクリーンの開催
 - a. 24 年 6 月開催：延べ 60 名
- 3. 内部イベントの開催
 - a. 通常総会（5 月）：20 名
 - b. 冬のクラブ会「餅つき新年会」（1 月）：150 名
- 4. 広報活動（SNS）の随時実施

⑤ **ライフセービングスポーツに関する事業（スポーツ推進事業）：3,379,368 円**

- 1. ライフセービング競技会への参加
 - a. 全日本プール選手権、全日本選手権、全日本 SERC 選手権、全日本ジュニアユースマスターズ選手権、その他地域大会（延べ 300 名）
- 2. 練習会及び合宿の開催
 - a. 練習会（オーシャン、ビーチ、プール）（通年）
 - b. ライフガードテスト(4 月～8 月)
 - c. 合宿（3 月）延べ 500 名
- 3. JLA ハイパフォーマンスプログラム強化指定選手エントリー
 - a. 15 名

⑥ **ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業（育成事業）：660,480 円**

- 1. JLA Academy 資格講習会開催実績
 - a. BASIC：16 名（5 月.8 月）
 - b. BLS：31 名（5 月.8 月※大学授業含む）
 - c. WS：18 名（5 月.9 月）
 - d. IRB クルー：12 名（2 月）
 - e. IRB ドライバー：8 名（3 月）
 - f. 更新：14 名（12 月.2 月）
- 2. サポーター講習会開催実績
 - a. アクラブ藤沢 親子海教室：17 名（6 月）
 - b. 片瀬小学校プール監視：6 月 13 コマ
 - c. 富士通株式会社 WS サポーター講習会：9 月 2 コマ

その他、管理部門（事務局など）：8,370,005 円

- 1. JLA・KLA 主催パトロール報告・総会への参加
- 2. JLA への役員・専門委員の派遣・各種関連会議への参加
- 3. 地域イベントへの参加
- 4. クラブスポンサー獲得へ向けての渉外活動
- 5. クラブ内外へ向けての情報発信（HP・FB・パンフレット等）
- 6. 会員・会計・器材の管理・理事会開催（月 1 回の定例会）

以 上

貸借対照表

令和 8年 3月 31日現在

特定非営利活動法人西浜サーフライセービングクラブ

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金	240,496		
小口現金	927,939		
当座預金	2,701,389		
普通預金	3,186,937		
普通預金	6,623,420		
普通預金	2,117,723		
普通預金	419,692		
未収入金	1,867,900		
前払費用	396,343		
流動資産合計		18,481,839	
2.固定資産			
(1)有形固定資産			
造作	816,259		
機械装置	446,273		
船舶	2		
車両運搬具	55,418		
器具備品	699,191		
有形固定資産計	2,017,143		
固定資産合計		2,017,143	
資産合計			20,498,982
II 負債の部			
1.流動負債			

科 目	金 額		
未払金	838,852		
預り金	3,366		
流動負債合計		842,218	
2.固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			842,218
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産		23,223,439	
当期正味財産増減額		△ 3,566,675	
正味財産合計			19,656,764
負債及び正味財産合計			20,498,982

活動計算書

令和 7年 4月 1日 から 令和 8年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人西浜サーフライゼービングクラブ

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員	371,000		
一般会員	1,110,000		
高校生会員	94,000	1,575,000	
2. 受取寄附金		745,000	
3. 受取助成金等		143,475	
4. 事業収益			
パトロール委員会	6,824,899		
イベントパトロール委員会	1,195,164		
ジュニア・ユース委員会	16,261,485		
環境イベント委員会	95,200		
育成委員会	893,804		
スポーツ推進委員会	1,348,626	26,619,178	
5. その他収益			
受取利息	22,649		
その他	2,051,470	2,074,119	
経常収益計			31,156,772
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
給料手当	11,091,800		
福利厚生費	2,012,209		
人件費計	13,104,009		
(2)その他経費			
諸管理費	1,296,607		

科 目	金 額		
物品購入費	1,894,699		
通信費	358,651		
水道光熱費	55,565		
消耗品費	1,949,864		
修繕費	1,127,614		
保険料	245,868		
支払家賃	882,000		
燃料費	520,950		
交際接待費	35,993		
賃借料	2,504,290		
広告宣伝費	7,271		
旅費交通費	2,025,834		
雑費	344,227		
その他経費計	13,249,433		
事業費計		26,353,442	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	705,000		
福利厚生費	643,897		
人件費計	1,348,897		
(2) その他経費			
旅費交通費	80,700		
通信費	316,438		
水道光熱費	1,557,190		
消耗品費	71,819		
修繕費	208,650		
保険料	64,959		
租税公課	1,419,205		

科 目	金 額		
交際接待費	140,062		
支払家賃	720,000		
減価償却費	691,643		
顧問報酬	418,000		
事務費	82,960		
登録料	60,000		
雑費	1,131,482		
その他経費計	6,963,108		
管理費計		8,312,005	
経常費用計			34,665,447
当期経常増減額			△ 3,508,675
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計			0
Ⅳ 経常外費用			
雑損失			58,000
経常外費用計			58,000
当期正味財産増減額			△ 3,566,675
前期繰越正味財産額			23,223,439
次期繰越正味財産額			19,656,764

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて以下のとおり償却をしています。

建物付属設備・・・定額法、定率法

機械装置・・・定率法

船舶・・・定率法

車両運搬具・・・定率法

器具備品・・・旧定率法、定率法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業費の内訳

(単位：円)

科目	パトロール事業	イベントパトロール事業	ジュニアユース事業	環境イベント事業	スポーツ推進事業	育成事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益									
1.受取会費								1,575,000	1,575,000
2.受取寄附金								745,000	745,000
3.受取助成金等								143,475	143,475
4.事業収益	6,824,899	1,195,164	16,261,485	95,200	1,348,626	893,804	26,619,178		26,619,178
5.その他収益		280,000	928,500		842,970		2,051,470	22,649	2,074,119
経常収益計	6,824,899	1,475,164	17,189,985	95,200	2,191,596	893,804	28,670,648	2,486,124	31,156,772
II 経常費用									
(1) 人件費									
給料手当	315,000	387,000	8,804,500	109,800	1,023,500	452,000	11,091,800	705,000	11,796,800
福利厚生費	1,050,593	61,308	397,929	371,720	102,053	28,606	2,012,209	643,897	2,656,106
人件費計	1,365,593	448,308	9,202,429	481,520	1,125,553	480,606	13,104,009	1,348,897	14,452,906
(2) その他経費									
諸管理費	1,296,607						1,296,607		1,296,607
物品購入費			1,108,369	230,000	556,330		1,894,699		1,894,699
通信費	238,485	15,840	101,516	840		1,970	358,651	316,438	675,089
水道光熱費	55,565						55,565	1,557,190	1,612,755
消耗品費	1,007,675	37,913	734,836	77,479	20,332	71,629	1,949,864	71,819	2,021,683
修繕費	616,396		511,218				1,127,614	208,650	1,336,264
保険料	105,560	112,130	28,178				245,868	64,959	310,827
租税公課							0	1,419,205	1,419,205
交際接待費	4,470		18,337		4,536	8,650	35,993	140,062	176,055

科目	パトロール事業	イベントパトロール事業	ジュニアユース事業	環境イベント事業	スポーツ推進事業	育成事業	事業部門計	管理部門	合計
支払家賃	882,000						882,000	720,000	1,602,000
減価償却費								691,643	691,643
燃料費	103,839	74,250	224,954		105,947	11,960	520,950		520,950
賃借料	64,440	36,850	1,264,900		1,132,000	6,100	2,504,290		2,504,290
顧問報酬								418,000	418,000
事務費								82,960	82,960
登録料								60,000	60,000
広告宣伝費				7,271			7,271		7,271
旅費交通費	233,135	29,370	1,255,444	2,320	426,325	79,240	2,025,834	80,700	2,106,534
雑費	34,239	45,875	245,526	9,917	8,345	325	344,227	1,189,482	1,533,709
その他経費計	4,642,411	352,228	5,493,278	327,827	2,253,815	179,874	13,249,433	7,021,108	20,270,541
経常費用計	6,008,004	800,536	14,695,707	809,347	3,379,368	660,480	26,353,442	8,370,005	34,723,447
当期経常増減額	816,895	674,628	2,494,278	△ 714,147	△ 1,187,772	233,324	2,317,206	△ 5,883,881	△ 3,566,675

3. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は19,656,764円ですが、そのうち3,853,294円は屋外ボードラック更新、周年記念事業及びワールドマスタースゲームス海外大会等遠征に使用される財産です。したがって、使途が制約されていない正味財産は15,803,470円です。

内容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額	備考
屋外ボードラック更新費	1,400,000	0	0	1,400,000	屋外ボードラック工事のための積立金
周年記念事業積立金	1,613,294	50,000	0	1,663,294	周年記念事業を行うための積立金
ワールドマスタースゲームス 海外大会等遠征積立金	640,000	150,000	0	790,000	ワールドマスタースゲームス海外大会等遠征 積立金
合計	3,653,294	200,000	0	3,853,294	

4. 固定資産の増減内訳

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額
建物付属設備	4,257,888	0	0	4,257,888	3,441,629
機械装置	713,570	0	0	713,570	267,297
船舶	2,987,512	0	0	2,987,512	2,987,510
車両運搬具	1,340,000	0	0	1,340,000	1,284,582
器具備品	866,850	877,320	0	1,744,170	1,044,979
合計	10,165,820	877,320	0	11,043,140	9,025,997

財 産 目 録

令和 8年 3月 31日

摘 要	内 訳	金 額
資 産 (流 動 資 産)		
現 金	手許残高	240,496
小 口 現 金	パトロール委員会 181,206 イベントパトロール委員会 113,246 ジュニア・ユース委員会 328,083 育成委員会 60,510 スポーツ推進委員会 151,585 環境イベント委員会 93,309	927,939
当 座 預 金	日本郵政公社	2,701,389
普 通 預 金	横浜銀行 片瀬支店 3,186,937 日本郵政公社 6,623,420 横浜銀行 片瀬支店 2,117,723 住信SBIネット銀行 419,692	12,347,772
未 収 入 金	ジュニア・ユース会費2月・3月分	1,867,900
前 払 費 用	家賃4月～9月分 360,000 レンタルサーバー4月分、7月～6月分 36,343	396,343
(流 動 資 産 計)		18,481,839
(固 定 資 産)		
造 作	シャワー室他 1 艇庫屋根 1 トイレ他防水工事 181,440 シャワー工事 205,469 有圧換気扇 429,348	816,259
機 械 装 置	船外機	446,273
船 舶	IRB 船舶 1 IRB 船舶 1	2
車 両 運 搬 具	四輪バギー 1 四輪バギー 55,417	55,418
器 具 備 品	パソコン一式 1 トレーニング機器 1 エアコン 565,855 サーフスキー 33,334 マリブボード 100,000	699,191
(固 定 資 産 計)		2,017,143
資 産 合 計		20,498,982
負 債 (流 動 負 債)		
未 払 金	給料・賃金3月分	838,852
預 り 金	源泉所得税	3,366
(流 動 負 債 計)		842,218
負 債 合 計		842,218
正 味 財 産		19,656,764

令和8年5月17日

特定非営利活動法人 西浜サーフライフセービングクラブ
第24回 通常総会議長 殿

令和7年度会計監査報告書

令和7年度会計報告書につきまして監査した結果、
適正かつ公正に処理されておりましたので、ここにご報告いたします。

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ

監事 宮野 実



監事 相澤 庄太



定款変更に関する件

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ

■現行定款

第2章 目的及び事業 (事業)

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

(1) 特定非営利活動に係る事業

- ①夏季海水浴場等における監視・救助活動事業（パトロール事業）
- ②水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業（イベントパトロール事業）
- ③ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業（ジュニアユース事業）
- ④海岸等に関する環境保全活動及び地元地域を繋げる事業（環境イベント事業）
- ⑤ライフセービングスポーツに関する事業（スポーツ推進事業）
- ⑥ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業（育成事業）

第4章 役員及び職員

第18条 役員が次の各号の一に該当するに至ったときは、総会において正会員総数の4分の3以上の議決により、これを解任することができる。この場合、その役員に対し、議決の前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) 心身の故障のため、職務の遂行に堪えないと認められるとき。
- (2) 職務上の義務違反その他役員としてふさわしくない行為があったとき。

第5章 総会 (議決)

第28条 総会における議決事項は、第25条第3項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。

2 総会の議事は、この定款に規定するもののほか、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
(表決権等)

第29条 各正会員の表決権は、平等なるものとする。

2 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面又は電磁的方法をもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。

3 前項の規定により表決した正会員は、第27条、前条第2項、次条第1項及び第50条第1項の適用については、総会に出席したものとみなす。

4 総会の議決について、特別の利害関係を有する正会員は、その議事の議決に加わることができない。

(議事録)

第30条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 正会員総数及び出席者数（書面書面若しくは電磁的方法による表決者又は表決委任者がある場合にあっては、その数を付記すること。）
- (3) 審議事項
- (4) 議事の経過の概要及び議決の結果
- (5) 議事録署名人の選任に関する事項

第6章 理事会 (表決権等)

第38条 各理事の表決権は、平等なるものとする。

2 やむを得ない理由のため理事会に出席できない理事は、あらかじめ通知された事項について書面又は電磁的方法をもって表決することができる。

3 前項の規定により表決した理事は、前2条及び次条第1項の適用については、理事会に出席したものとみなす。

4 理事会の議決について、特別の利害関係を有する理事は、その議事の議決に加わることができない。

第39条 理事会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

(1) 日時及び場所

(2) 理事総数、出席者数及び出席者氏名（書面又は電磁的方法による表決者にあつては、その旨を付記すること。）

(3) 審議事項

(4) 議事の経過の概要及び議決の結果

(5) 議事録署名人の選任に関する事項

■改定案

第2章 目的及び事業 (事業)

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

(1) 特定非営利活動に係る事業

①夏季海水浴場等における監視・救助活動事業（パトロール事業）

②水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業（イベントパトロール事業）

③ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業（ジュニアユース事業）

④環境保全を含めたライフセービングを広げる事業（マーケティング・環境事業）

⑤ライフセービングスポーツに関する事業（スポーツ推進事業）

⑥ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業（育成事業）

第4章 役員及び職員

第18条 役員が次の各号の一に該当するに至ったときは、総会において正会員総数の4分の3以上の議決により、これを解任することができる。この場合、その役員に対し、議決の前に弁明の機会を与えなければならない。

(1) ~~心身の故障のため、職務の遂行に堪えないと認められるとき。~~

(2) 職務上の義務違反その他役員としてふさわしくない行為があつたとき。

第5章 総会 (議決)

第28条 総会における議決事項は、第25条第3項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。

2 総会の議事は、この定款に規定するもののほか、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 理事又は社員が総会の目的である事項について提案した場合において、社員の全員が書面又は電磁的方法により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の社員総会の決議があつたものとみなす。

(表決権等)

第29条 各正会員の表決権は、平等なるものとする。

2 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書

面又は電磁的方法をもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。

3 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、ネットワーク機器等の接続によるオンライン会議システム（発言等の情報伝達の双方向性及び即時性が確保されているものに限る。以下同じ。）によって、総会に参加し、表決することができる。

4 前2項の規定により表決した正会員は、第27条、前条第2項、次条第1項及び第50条第1項の適用については、総会に出席したものとみなす。

5 総会の議決について、特別の利害関係を有する正会員は、その議事の議決に加わることはできない。

（議事録）

第30条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

（1）日時及び場所

（2）正会員総数及び出席者数（書面、電磁的方法若しくはオンライン会議システムによる表決者又は表決委任者がある場合は、その数を付記すること。）

（3）審議事項

（4）議事の経過の概要及び議決の結果

（5）議事録署名人の選任に関する事項

第6章 理事会

（表決権等）

第38条 各理事の表決権は、平等なるものとする。

2 やむを得ない理由のため理事会に出席できない理事は、あらかじめ通知された事項について書面又は電磁的方法をもって表決することができる。

3 やむを得ない理由のため理事会に出席できない理事は、ネットワーク機器等の接続によるオンライン会議システムによって、理事会に参加し、表決することができる。

4 前2項の規定により表決した理事は、前2条及び次条第1項の適用については、理事会に出席したものとみなす。

5 理事会の議決について、特別の利害関係を有する理事は、その議事の議決に加わることはできない。

（議事録）

第39条 理事会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

（1）日時及び場所

（2）理事総数、出席者数及び出席者氏名（書面、電磁的方法又はオンライン会議システムによる表決者にあつては、その旨を付記すること。）

（3）審議事項

（4）議事の経過の概要及び議決の結果

（5）議事録署名人の選任に関する事項

第5条、事業については、昨年度通常総会で承認されましたが年度内で定款変更に至らなかったため、再度議案として上げるものです。

以上

役員の変更について

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ

下記左欄に記載する者の辞任を承認し、右欄に記載する者を役員に選任する。新たに選任される者の任期は、定款第16条の規定により、2年間とする。

－記－

旧役員

辞任役員氏名	新役員氏名
理事 片平 悠理亜メリッサ	理事 勝部 興

新役員

役職（担当）	氏名
理事長	篠 岳瑠
副理事長（育成事業兼務）	石川 修平
副理事長（イベントパトロール事業兼務）	浜地 憲太郎
理事（パトロール事業）	上野 凌
理事（イベントパトロール事業）	浜地 憲太郎
理事（ジュニアユース事業）	村山 貴司
理事（マーケティング・環境事業）	新井 大介
理事（スポーツ推進事業）	勝部 興（新任）
理事（育成事業）	石川 修平
監事	宮野 実
監事	相澤 庄太

以上

令和8・9年度事業計画書

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ

令和8年度事業計画書

自：令和8年4月1日至：令和9年3月31日

① 夏季海水浴場等における監視・救助活動事業（パトロール事業） 4,524,500 円

1. 夏季監視救助活動（西浜海岸、東浜海岸、江ノ島岩屋その他）
2. ライフガードテスト4月～・夏季ガード顔合わせ6月・夏季準備の実施6月・パトロール審査会参加11月
3. 各種訓練（チーフ研修会11月～翌6月、症例検討会・勉強会2月3月、リクルート関連活動3月～、スキルアップ講習会・通年、シーズン直前シミュレーション5月）

② 水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業（イベントパトロール事業） 1,166,077 円

1. イベント等の監視救助活動
 - a. KLA 神奈川選手権：三浦海岸（5月）
 - b. サーフヒーローズ：関東各地（5月7月11月）
 - c. オープンウォーター：大磯（6月）
 - d. 日本大学海実習支援：岩井（8月）
 - e. JLA 南関東予選：三浦海岸（9月）
 - f. JLA 全日本選手権：西浜（10月）
2. サーフビレッジ資器材備・清掃
3. 船舶免許取得の推進、PW 安全協会事務局活動（2026年度シーバードから移行）

③ ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業（ジュニアユース事業） 15,496,800 円

1. 年間ジュニアユースプログラムの開催：基本的に月2回、夏季短期プログラム
2. 各種ジュニアライフセーバー教室の開催（1日体験）
3. ライフセービングプログラムの開催：未就学児、知的障害者等を対象
4. ジュニアユース保護者対象プログラム：保護者会の開催、資格取得サポート等
5. 各種大会、藤沢市協働事業

④ 環境保全を含めたライフセービングを広げる事業（マーケティング・環境事業） 1,050,850 円

1. クラブ主催ライフセービングイベント（適宜企業連携）
 - a. オーシャンクリーン（6月予定）
 - b. ライフセーバー体験会（7,8月予定）
 - c. 西浜カップ（10月予定）
 - d. 餅つき新年会（1月予定）
 - e. その他イベントの企画・運営
2. 内部イベント
 - a. 通常総会（5月）

3. クラブ公式グッズ制作
 - a. T シャツ、ステッカー（5月販売～）
4. 地域 PR 活動
 - a. 公共交通機関を中心にパトロール告知ポスターの制作・掲示
5. SNS・プレスリリース発信活動（随時）
6. クラブスポンサー獲得へ向けての渉外活動（随時）

⑤ ライフセービングスポーツに関する事業（スポーツ推進事業） 4,841,000 円

1. ライフセービング競技会への参加
2. 全日本プール選手権、全日本選手権、全日本 SERC 選手権、全日本ジュニアユースマスターズ選手権、その他地域大会
3. 練習会及び合宿の開催
 - a. 練習会（オーシャン、ビーチ、プール）（通年）
 - b. ライフガードテスト（4 月～8 月）
 - c. 合宿（5 月・3 月）
4. JLA ハイパフォーマンスプログラム強化指定選手エントリー

⑥ ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業（育成事業） 937,000 円

1. JLA Academy 資格講習会開催
 - a. ADVANCE・BASIC・BLS・更新・WS・IRB クルー・IRB ドライバー・復活
2. NISHIHAMA learning の開催
 - a. クラブ員同士の学び合い場（勉強会）
 - b. BLS・Rescue 練習・リペア教室・ジュニア保護者対象サポーター講習会

その他、管理部門（事務局など） 8,512,005 円

1. JLA・KLA 主催パトロール報告・総会への参加
2. JLA への役員・専門委員の派遣
3. 各種関連会議への参加
4. 地域イベントへの参加
5. 会員・会計・器材の管理・理事会開催（月 1 回の定例会）

令和9年度事業計画書

自：令和9年4月1日至：令和10年3月31日

① 夏季海水浴場等における監視・救助活動事業（パトロール事業）4,524,500 円

1. 夏季監視救助活動（西浜海岸、東浜海岸、江ノ島岩屋その他）
2. ライフガードテスト4月～・夏季ガード顔合わせ6月・夏季準備の実施6月・パトロール審査 会参加11月
3. 各種訓練（チーフ研修会11月～翌6月、症例検討会・勉強会2月3月、リクルート関連活動3月～、スキルアップ講習会・通年、シーズン直前シミュレーション5月）

② 水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業（イベントパトロール事業）1,166,077 円

1. イベント等の監視救助活動
 - a. KLA 神奈川選手権：三浦海岸（5月）
 - b. サーフヒーローズ：関東各地（5月7月11月）
 - c. オープンウォーター：大磯（6月）
 - d. 日本大学海実習支援：岩井（8月）
 - e. JLA 南関東予選：三浦海岸（9月）
 - f. JLA 全日本選手権：未定（10月）
2. サーフビレッジ資器材備・清掃
3. 船舶免許取得の推進、PW 安全協会事務局活動（2026年度シーバードから移行）

③ ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業（ジュニアユース事業）15,496,800 円

1. 年間ジュニアユースプログラムの開催：基本的に月2回、夏季短期プログラム
2. 各種ジュニアライフセーバー教室の開催（1日体験）
3. ライフセービングプログラムの開催：未就学児、知的障害者等を対象
4. ジュニアユース保護者対象プログラム：保護者会の開催、資格取得サポート等
5. 各種大会、藤沢市協働事業

④ 環境保全を含めたライフセービングを広げる事業（マーケティング・環境事業）1,050,850 円

1. クラブ主催ライフセービングイベント（適宜企業連携）
 - a. オーシャンクリーン（6月予定）
 - b. ライフセーバー体験会（7,8月予定）
 - c. 西浜カップ（10月予定）
 - d. 餅つき新年会（1月予定）
 - e. その他イベントの企画・運営
2. 内部イベント
 - a. 通常総会（5月）
3. クラブ公式グッズ制作
 - a. T シャツ、ステッカー（5月販売～）
4. 地域PR活動
 - a. 公共交通機関を中心にパトロール告知ポスターの制作・掲示
5. SNS・プレスリリース発信活動（随時）
6. クラブスポンサー獲得へ向けての渉外活動（随時）

⑤ ライフセービングスポーツに関する事業（スポーツ推進事業） 4,841,000 円

1. ライフセービング競技会への参加
2. 全日本プール選手権、全日本選手権、全日本 SERC 選手権、全日本ジュニアユースマスターズ選手権、その他地域大会
3. 練習会及び合宿の開催
 - a. 練習会（オーシャン、ビーチ、プール）（通年）
 - b. ライフガードテスト(4 月～8 月)
 - c. 合宿（5 月・3 月）
4. JLA ハイパフォーマンスプログラム強化指定選手エントリー

⑥ ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業（育成事業） 937,000 円

1. JLA Academy 資格講習会開催
 - a. ADVANCE・BASIC・BLS・更新・WS・IRB クルー・IRB ドライバー・復活
2. NISHIHAMA learning の開催
 - a. クラブ員同士の学び合い場（勉強会）
 - b. BLS・Rescue 練習・リペア教室・ジュニア保護者対象サポーター講習会

その他、管理部門（事務局など） 8,512,005 円

1. JLA・KLA 主催パトロール報告・総会への参加
2. JLA への役員・専門委員の派遣
3. 各種関連会議への参加
4. 地域イベントへの参加
5. 会員・会計・器材の管理・理事会開催（月 1 回の定例会）

以 上

令和8・9年度活動予算書

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ

令和8年度活動予算書

自：令和8年4月1日至：令和9年3月31日

1. 特定非営利活動事業に係る事業会計

科 目					備 考
		令和7年度	令和8年度		
I	収益の部	予算案	予算案	前年予算比	
1	会費収益	1,742,000	1,980,000	113.7%	
	ア.入会金	0	0		平成29年度より入会金0円
	イ.会費(正会員)	392,000	420,000	107.1%	60名
	ウ.会費(一般会員)	1,240,000	1,450,000	116.9%	290名
	エ.会費(高校生会員)	110,000	110,000	100.0%	ユースプログラム未登録枠55名
2	事業収益	31,263,798	34,050,005	108.9%	
	①夏季海水浴場等における監視・救助活動事業(パトロール事業)	6,009,608	7,558,841	125.8%	パトロール委員会
	ア.夏季海水浴場における監視・救助活動・マナーアップ事業	4,863,758	4,405,691	90.6%	パトロール中の準備・片付け給与支給
	イ.東浜監視船業務	1,015,850	1,299,650	127.9%	ベースアップ、9,000円→12,000円
	ウ.西浜パトロールユニフォーム販売	130,000	130,000	100.0%	スウィングトップ×10着
	エ.花火大会ガード、東浜WPガード		1,723,500		藤沢市花火大会、東浜ウォーターアスレチック
	②水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業(イベントパトロール事業)	1,912,690	1,561,264	81.6%	
	ア.全日本LS選手権	574,000	421,014	73.3%	IRB、PWC レンタル、人件費委託費
	イ.KLA、大磯 OWS、南関東予選	985,000	708,950	72.0%	KLA 29.5万、大磯 OWS7.7万、9月南関東 42.1万
	ウ.ビレッジ管理	120,000	120,000	100.0%	
	エ.PWC 練習会助成金(シーバード)	50,000		0.0%	シーバード協賛金(笑顔プロジェクト)
	オ.日本大学 海洋実習	93,690	212,300		
	カ.サーフヒーローズ	90,000	99,000	110.0%	IRB レンタル 3回
	③ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業(ジュニアユース事業)	17,600,500	18,578,000	105.6%	ジュニアユース委員会
	ア.年間ジュニアプログラムの開催事業	2,960,000	4,040,000	136.5%	80人
	イ.年間ユースプログラムの開催事業	1,558,000	2,250,000	144.4%	45人
	ウ.ジュニア合宿	500,000	500,000	100.0%	2.5万円×20名

	エ.ユース合宿	900,000	1,200,000	133.3%	20 名、2 回実施
	オ.ジュニア特別活動	4,300,000	4,300,000	100.0%	40 名
	カ.ユース特別活動	3,900,000	5,400,000	138.5%	90 名
	キ.知的障害者・幼児プログラム・地域クラブ交流レース	70,000	20,000	28.6%	
	ク.藤沢市協働事業(ジュニア LS 教室)	418,000	418,000	100.0%	
	ケ.Fun & Growth Cup	2,994,500	450,000		新事業 草大会(昨年度の数字は強化プログラム)
	④環境保全を含めたライフセービングを広げる事業(マーケティング・環境事業)	1,095,000	1,311,000	119.7%	環境イベント委員会
	ア.イベント参加費	1,095,000	692,000	63.2%	餅つき 20 万、西浜 CUP6 万、LS 体験会 21.6 万×2
	イ.Web グッズ販売 NISHIHAMA EC		619,000		ロン T、全日本限定グッズ、配送送料込み
	⑤ライフセービングスポーツに関する事業(スポーツ推進事業)	3,740,000	3,740,000		スポーツ推進委員会
	ア.スキー・ボードラック代金、グッズ販売	1,340,000	1,340,000	100.0%	ラック:月 2,000×35 人を 12 か月、グッズ 50 万
	イ.アクラブ朝練	2,400,000	2,400,000	100.0%	月 5,000 円×40 人を 12 か月分
	⑥ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業(育成事業)	906,000	1,300,900	143.6%	育成委員会
	ア.更新講習会	225,000	66,000	29.3%	1 月、2 月、3 月に 3 回実施予定
	イ.BLS 講習会	55,000	57,200	104.0%	5 月実施予定
	ウ.IRB 講習会 クルー、ドライバー	80,000	165,000	206.3%	2、3 月実施予定
	エ.サポーター講習会	0	0		ジュニア保護者等、learning 3 回実施予定
	オ.WS 講習会	26,000	46,200	177.7%	4 月実施予定
	カ.BASIC 講習会	320,000	594,000	185.6%	6 月、8 月に 2 回実施予定
	キ.プールライフガード講習会	80,000	80,000	100.0%	12 月開催予定
	ク.アドバンス講習会	120,000	165,000	137.5%	11 月実施予定
	ケ.障がい者プログラム、富士通 WS	0	127,500		障がい者 7 月、富士通 9 月を予定
3	協賛金		0		
4	助成金		143,375		
5	寄附金	312,000	745,000	238.8%	
7	雑収益	10,000	10,000	100.0%	
	ア.グッズ代	10,000	10,000	100.0%	ネクタイ販売など
	イ.その他	0	0		
8	単年度収益合計	33,327,798	36,928,380	110.8%	
9	前年度繰越金	23,223,439	19,656,764	84.6%	
10	総収益合計	56,551,237	56,585,144	100.1%	
		令和 7 年度	令和 8 年度		
Ⅱ	費用の部	予算案	予算案	前年予算比	

1	事業費	26,497,290	28,016,227	105.7%	
	①夏季海水浴場等における監視・救助活動事業（パトロール事業）	4,224,000	4,524,500	107.1%	パトロール委員会
	ア.夏季海水浴場における監視・救助活動事業費	1,000,000	1,000,000	100.0%	ボラメンパー交通費 5 万、学生食事補助 30 万、警備費 65 万
	イ.打合せ会議費（パトロール・症例検討会、チーフ研修会、夏シフト実績作業）	464,000	188,000	40.5%	委員会・運営・外部機関 mtg 等交通費、新歓、オンライン化を増
	ウ.パトロール関係器材（チューブ、シーバー、アクアパック、AED）	500,000	600,000	120.0%	東浜簡易テント、シーバー 9 機、チューブ 5 本、眼鏡 3 機、アクアパック等
	エ.夏期 2 か月宿費、清掃費	900,000	930,000	103.3%	15 万円 1 部屋、8 万円 2 部屋 × 3 か月
	オ.夏の納会、忘年会費、MIA 賞	520,000	500,000	96.2%	納会・忘年会 50 万円（50 人ずつ）
	カ.講師謝金	170,000	170,000	100.0%	PWC6 回 6 万、チーフ 8 回 8 万、勉強会 3 回 3 万
	キ.PWC、バギー維持費	620,000	1,086,500	175.2%	維持費：バギー 16 万円 × 2、PWC 76 万円（艇の大規模修繕）
	ク.タワー購入積立	50,000	50,000	100.0%	10 年で 50 万円を予定。2026 年度で 6 年目 30 万円。
	②水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業（イベントパトロール事業）	1,564,190	1,166,077	74.5%	イベントパトロール委員会
	ア.全日本 LS 選手権	242,500	25,484	10.5%	日当は個人へ直接支払いに変更。ガソリン、消耗品
	イ.PWC 維持費用（シーバード登録含む）	200,000	200,000	100.0%	シーバード 2 艇登録費 10 万円、IRB 維持費 10 万円
	ウ.日本大学 海洋実習	93,690	117,690		
	エ.KLA、大磯 OWS、南関東予選	633,000	427,903	67.6%	KLA20.9 万円、南関東 21.8 万円、大磯は
	カ.ビレッジ管理	100,000	100,000	100.0%	10 回実施予定
	キ.打ち合わせ会議費、練習会等交通費用、IRB 競技会遠征費	295,000	295,000	100.0%	10 回実施予定・ガス代、往復交通費 25.5 万円
	③ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業（ジュニアユース事業）	13,031,100	15,496,800	118.9%	ジュニアユース委員会
	ア.年間ジュニアプログラムの開催事業	2,868,500	3,683,000	128.4%	人件費 191 万円、器材費 30 万円、IRITANI カップ 17 万
	イ.年間ユースプログラムの開催事業	1,898,800	1,924,500	101.4%	人件費 129.5 万、器材費 25 万、イントラユニフォーム 3 万
	ウ.ジュニア合宿	393,800	512,800	130.2%	バスなし、イントラ人件費食事宿泊費 13.3 万
	エ.ユース合宿	869,000	895,000	103.0%	バス借用 25 万 × 2 回（GW 合宿・夏合宿の 2 回）20 名
	オ.ジュニア特別活動	2,000,000	3,910,000	195.5%	人件費 252 万円、ニッパ 65 万円、イントラ器材 20 万円
	カ.ユース特別活動	4,668,000	3,860,000	82.7%	器材費 59.6 万円
	キ.知的障害者・幼児プログラム	65,000	15,000	23.1%	
	ク.藤沢市協働事業（ジュニア LS 教室）	268,000	268,000	100.0%	
	ケ.Fun & Growth Cup		428,500		新事業 草大会
	④環境保全を含めたライフセービングを広げる事業（マーケティング・環境事業）	2,512,000	1,050,850	41.8%	環境イベント委員会

	ア.イベント運営費	1,656,000	383,200		コラボイベント、西浜カップ、餅つき、体験会、大掃除
	イ.各種グッズ製作費	856,000	588,050		西浜グッズ、ロンT、全日本限定グッズ
	ウ.広報費用イベント事業仕入グッズ、各種製作費		79,600		年間人件費 5.7 万円、広報ポスター制作 2.2 万円
	⑤ライフセービングスポーツに関する事業(スポーツ推進事業)	4,301,000	4,841,000	112.6%	スポーツ推進委員会
	ア.競技会へのスタッフ引率者交通費、器材運搬費	1,721,000	1,751,000	101.7%	staff の交通費・宿泊費(若狭和田あり)、器材搬送等
	イ.西浜合宿、アダルトフェスティバル	50,000	40,000	80.0%	引率者交通費・宿泊費、御宿を予定
	ウ.チーム種目エントリー費、	570,000	560,000	98.2%	チーム種目エントリー4 大会分、IRB 選手権 10 万
	エ.打合せ会議費、消耗品費、雑費、IRB 維持管理費	110,000	480,000	436.4%	ミーティング費 10 万円、消耗品 5 万、IRB 雑費 10 万円
	オ.アクラブ朝練利用料支払い	1,440,000	1,440,000	100.0%	4,000 円×30 人 12 か月分
	カ.練習会責任者手当	410,000	570,000	139.0%	アクラブ、善行プール、海練習会
	⑥ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業(育成事業)	865,000	937,000	108.3%	育成委員会
	ア.更新講習会	46,000	52,000	113.0%	3 回実施予定
	イ.BLS 講習会	27,600	20,600	74.6%	5 月開催
	ウ.IRB 講習会	31,400	49,400	157.3%	2 月 3 月開催、クルー、ドライバー
	エ.サポーター講習会	6,000	6,000	100.0%	learning 3 回実施予定
	オ.WS 講習会	18,600	12,600	67.7%	5 月開催
	カ.BASIC 講習会	316,200	364,200	115.2%	2 回開催
	キ.アドバンス講習会	147,200	171,200	116.3%	11 月に 10 名で開催予定
	ク.プールライフガード講習会	72,000	82,000	113.9%	12 月開催予定
	ケ.打合せ会議費、協同事業補助	35,000	25,000	71.4%	1 回×10 名 1 万円、ボランティア感謝贈呈品 1.5 万
	コ.消耗品購入、	60,000	5,000	8.3%	
	サ.指導員資格補助制度	105,000	105,000	100.0%	指導員向け補助制度(BLS、WS、サーフの半額負担)
	シ.障がい者プログラム、富士通 WS		44,000		
	管理費	8,566,600	8,712,005	101.7%	
2	管理費	8,366,600	8,512,005	101.7%	
	ア.物品購入費	100,000	100,000	100.0%	パソコン等
	イ.事務局人件費	960,000	705,000	73.4%	事務局員 2 名、新規 3 名
	ウ.福利厚生費	541,090	643,897	119.0%	会食費、イベント謝礼お茶提供
	エ.旅費交通費	93,547	80,700	86.3%	外部打ち合わせ出向等
	オ.通信費	118,202	316,438	267.7%	携帯電話 4 機、インターネット代、郵送代
	カ.水道光熱費	1,510,040	1,557,190	103.1%	殷網水道光熱費 144 万円、めぞん 201

	キ.消耗品費	202,831	71,819	35.4%	事務用品他
	ク.修繕費	50,000	208,650	417.3%	
	ケ.保険料	62,359	64,959	104.2%	NPO 保険、賠償保険、ヨットモーターボート保険等
	コ.租税公課	1,453,631	1,419,205	97.6%	所得税、法人税等、消費税約 50 万円
	サ.交際接待費	55,768	140,062	251.2%	手土産、祝電・供花等
	シ.支払家賃	720,000	720,000	100.0%	めぞん 201 号室(女子宿舎兼事務局)
	ス.減価償却費	811,915	691,643	85.2%	屋外ボードラック更新 300 万予定
	セ.顧問報酬	418,000	418,000	100.0%	税理士事務所
	ソ.事務費	102,546	82,960	80.9%	
	タ.登録料	60,000	60,000	100.0%	JLA 第 1 種クラブ
	チ.広告宣伝費	100,000	100,000	100.0%	ホームページ更新、駅ポスター掲示
	チ.雑費	1,006,671	1,131,482	112.4%	
	その他	200,000	200,000	100.0%	
	ア.その他(予備費)	200,000	200,000	100.0%	
	単年度費用合計	35,263,890	36,928,232	104.7%	
3	特別予算	200,000	200,000		
	サーフボード積立金	0	0		目的変更し活用する
	周年記念事業積立金	50,000	50,000		2024 年度より積立金は年 5 万円
	ワールドマスタースゲームス 海外大会遠征 積立金(特別 P)	150,000	150,000		8 年目、ワールドゲームス(スポーツ)、LWC(イペパ 11 万)
	特別予算費用合計	200,000	200,000		
4	来年度繰越金	21,287,347	19,656,912		
	総費用合計	56,551,237	56,585,144		
	単年度収支差額	▲ 1,936,092	148		

令和9年度活動予算書

自：令和9年4月1日至：令和10年3月31日

1.特定非営利活動事業に係る事業会計

科 目					備 考
		令和8年度	令和9年度		
	収益の部	予算案	予算案	前年予算比	
1	会費収益	1,980,000	1,980,000	100.0%	
	ア.入会金	0	0		平成29年度より入会金0円
	イ.会費(正会員)	420,000	420,000	100.0%	60名
	ウ.会費(一般会員)	1,450,000	1,450,000	100.0%	290名
	エ.会費(高校生会員)	110,000	110,000	100.0%	ユースプログラム未登録枠55名
2	事業収益	34,050,005	34,050,005	100.0%	
	①夏季海水浴場等における監視・救助活動事業(パトロール事業)	7,558,841	7,558,841	100.0%	パトロール委員会
	ア.夏季海水浴場における監視・救助活動・マナーアップ事業	4,405,691	4,405,691	100.0%	パトロール中の準備・片付け給与支給
	イ.東浜監視船業務	1,299,650	1,299,650	100.0%	ベースアップ、9,000円→12,000円
	ウ.西浜パトロールユニフォーム販売	130,000	130,000	100.0%	スウィングトップ×10着
	エ.花火大会ガード、東浜WPガード	1,723,500	1,723,500	100.0%	藤沢市花火大会、東浜ウォーターアスレチック
	②水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業(イベントパトロール事業)	1,561,264	1,561,264	100.0%	
	ア.全日本LS選手権	421,014	421,014	100.0%	IRB、PWC レンタル、人件費委託費
	イ.KLA、大磯 OWS、南関東予選	708,950	708,950	100.0%	KLA 29.5万、大磯 OWS7.7万、9月南関東 42.1万
	ウ.ビレッジ管理	120,000	120,000	100.0%	
	エ.PWC 練習会助成金(シーバード)				シーバード協賛金(笑顔プロジェクト)
	オ.日本大学 海洋実習	212,300	212,300	100.0%	
	カ.サーフヒーローズ	99,000	99,000	100.0%	IRB レンタル 3回
	③ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業(ジュニアユース事業)	18,578,000	18,578,000	100.0%	ジュニアユース委員会
	ア.年間ジュニアプログラムの開催事業	4,040,000	4,040,000	100.0%	80人
	イ.年間ユースプログラムの開催事業	2,250,000	2,250,000	100.0%	45人
	ウ.ジュニア合宿	500,000	500,000	100.0%	2.5万円×20名
	エ.ユース合宿	1,200,000	1,200,000	100.0%	20名、2回実施
	オ.ジュニア特別活動	4,300,000	4,300,000	100.0%	40名
	カ.ユース特別活動	5,400,000	5,400,000	100.0%	90名
	キ.知的障害者・幼児プログラム・地域クラブ交流レース	20,000	20,000	100.0%	

	ク.藤沢市協働事業(ジュニア LS 教室)	418,000	418,000	100.0%	
	ケ.Fun & Growth Cup	450,000	450,000	100.0%	
	④環境保全を含めたライフセービングを広げる事業(マーケティング・環境事業)	1,311,000	1,311,000	100.0%	環境イベント委員会
	ア.イベント参加費	692,000	692,000	100.0%	餅つき 20 万、西浜 CUP6 万、LS 体験会 21.6 万×2
	イ.Web グッズ販売 NISHIHAMA EC	619,000	619,000	100.0%	ロン T、全日本限定グッズ、配送送料込み
	⑤ライフセービングスポーツに関する事業(スポーツ推進事業)	3,740,000	3,740,000		スポーツ推進委員会
	ア.スキー・ボードラック代金、グッズ販売	1,340,000	1,340,000	100.0%	ラック: 月 2,000×35 人を 12 か月、グッズ 50 万
	イ.アクラブ朝練	2,400,000	2,400,000	100.0%	月 5,000 円×40 人を 12 か月分
	⑥ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業(育成事業)	1,300,900	1,300,900	100.0%	育成委員会
	ア.更新講習会	66,000	66,000	100.0%	1 月、2 月、3 月に 3 回実施予定
	イ.BLS 講習会	57,200	57,200	100.0%	5 月実施予定
	ウ.IRB 講習会 クルー、ドライバー	165,000	165,000	100.0%	2、3 月実施予定
	エ.サポーター講習会	0	0		ジュニア保護者等、learning 3 回実施予定
	オ.WS 講習会	46,200	46,200	100.0%	4 月実施予定
	カ.BASIC 講習会	594,000	594,000	100.0%	6 月、8 月に 2 回実施予定
	キ.プールライフガード講習会	80,000	80,000	100.0%	12 月開催予定
	ク.アドバンス講習会	165,000	165,000	100.0%	11 月実施予定
	ケ.障がい者プログラム、富士通 WS	127,500	127,500	100.0%	障がい者 7 月、富士通 9 月を予定
3	協賛金		100,000		
4	助成金	143,375	143,375	100.0%	
5	寄附金	745,000	1,000,000	134.2%	
7	雑収益	10,000	10,000	100.0%	
	ア.グッズ代	10,000	10,000	100.0%	ネクタイ販売など
	イ.その他	0	0		
8	単年度収益合計	36,928,380	37,283,380	101.0%	
9	前年度繰越金	19,656,764	19,656,912	100.0%	
10	総収益合計	56,585,144	56,940,292	100.6%	
		令和 8 年度	令和 9 年度		
	費用の部	予算案	予算案	前年予算比	
1	事業費	28,016,227	28,016,227	100.0%	
	①夏季海水浴場等における監視・救助活動事業(パトロール事業)	4,524,500	4,524,500	100.0%	パトロール委員会
	ア.夏季海水浴場における監視・救助活動事業費	1,000,000	1,000,000	100.0%	ボラメンバー交通費 5 万、学生食事補助 30 万、警備費 65 万

	イ.打合せ会議費(パトロール・症例検討会、チーフ研修会、夏シフト実績作業)	188,000	188,000	100.0%	委員会・運営・外部機関 mtg 等交通費、新歓、オンライン化を増
	ウ.パトロール関係器材(チューブ、シーパー、アクアバック、AED)	600,000	600,000	100.0%	東浜簡易テント、シーパー9 機、チューブ 5 本、眼鏡 3 機、アクアバック等
	エ.夏期 2 か月宿費、清掃費	930,000	930,000	100.0%	15 万円 1 部屋、8 万円 2 部屋 × 3 か月
	オ.夏の納会、忘年会費、MIA 賞	500,000	500,000	100.0%	納会・忘年会 50 万円(50 人ずつ)
	カ.講師謝金	170,000	170,000	100.0%	PWC6 回 6 万、チーフ 8 回 8 万、勉強会 3 回 3 万
	キ.PWC、バギー維持費	1,086,500	1,086,500	100.0%	維持費:バギー16 万円×2、PWC 76 万円(艇の大規模修繕)
	ク.タワー購入積立	50,000	50,000	100.0%	10 年で 50 万円を予定。2026 年度で 6 年目 30 万円。
	②水辺の各種スポーツイベントを安全面から支援し振興を図る事業(イベントパトロール事業)	1,166,077	1,166,077	100.0%	イベントパトロール委員会
	ア.全日本 LS 選手権	25,484	25,484	100.0%	日当は個人へ直接支払いに変更。ガソリン、消耗品
	イ.PWC 維持費用(シーバード登録含む)	200,000	200,000	100.0%	シーバード 2 艇登録費 10 万円、IRB 維持費 10 万円
	ウ.日本大学 海洋実習	117,690	117,690	100.0%	
	エ.KLA、大磯 OWS、南関東予選	427,903	427,903	100.0%	KLA20.9 万円、南関東 21.8 万円、大磯は
	カ.ピレッジ管理	100,000	100,000	100.0%	10 回実施予定
	キ.打ち合わせ会議費、練習会等交通費用、IRB 競技会遠征費	295,000	295,000	100.0%	10 回実施予定・ガス代、往復交通費 25.5 万円
	③ライフセービング活動による水辺の安全、教育事業(ジュニアユース事業)	15,496,800	15,496,800	100.0%	ジュニアユース委員会
	ア.年間ジュニアプログラムの開催事業	3,683,000	3,683,000	100.0%	人件費 191 万円、器材費 30 万円、IRITANI カップ 17 万
	イ.年間ユースプログラムの開催事業	1,924,500	1,924,500	100.0%	人件費 129.5 万、器材費 25 万、イントラユニフォーム 3 万
	ウ.ジュニア合宿	512,800	512,800	100.0%	バスなし、イントラ人件費食事宿泊費 13.3 万
	エ.ユース合宿	895,000	895,000	100.0%	バス借用 25 万×2 回(GW 合宿・夏合宿の 2 回)20 名
	オ.ジュニア特別活動	3,910,000	3,910,000	100.0%	人件費 252 万円、ニッパ―65 万円、イントラ器材 20 万円
	カ.ユース特別活動	3,860,000	3,860,000	100.0%	器材費 59.6 万円
	キ.知的障害者・幼児プログラム	15,000	15,000	100.0%	
	ク.藤沢市協働事業(ジュニア LS 教室)	268,000	268,000	100.0%	
	ケ.Fun & Growth Cup	428,500	428,500	100.0%	
	④環境保全を含めたライフセービングを広げる事業(マーケティング・環境事業)	1,050,850	1,050,850	100.0%	環境イベント委員会
	ア.イベント運営費	383,200	383,200	100.0%	コラボイベント、西浜カップ、餅つき、体験会、大掃除
	イ.各種グッズ製作費	588,050	588,050	100.0%	西浜グッズ、ロン T、全日本限定グッズ
	ウ.広報費用イベント事業仕入グッズ、各種製作費	79,600	79,600	100.0%	年間人件費 5.7 万円、広報ポスター制作 2.2 万円

	⑤ライフセービングスポーツに関する事業(スポーツ推進事業)	4,841,000	4,841,000	100.0%	スポーツ推進委員会
	ア.競技会へのスタッフ引率者交通費、器材運搬費	1,751,000	1,751,000	100.0%	staff の交通費・宿泊費(若狭和田あり)、器材搬送等
	イ.西浜合宿、アダルトフェスティバル	40,000	40,000	100.0%	引率者交通費・宿泊費、御宿を予定
	ウ.チーム種目エントリー費、	560,000	560,000	100.0%	チーム種目エントリー4 大会分、IRB 選手権 10 万
	エ.打合せ会議費、消耗品費、雑費、IRB 維持管理費	480,000	480,000	100.0%	ミーティング費 10 万円、消耗品 5 万、IRB 雑費 10 万円
	オ.アクラブ朝練利用料支払い	1,440,000	1,440,000	100.0%	4,000 円×30 人 12 か月分
	カ.練習会責任者手当	570,000	570,000	100.0%	アクラブ、善行プール、海練習会
	⑥ライフセービングの資格講習会及び安全指導に関する事業(育成事業)	937,000	937,000	100.0%	育成委員会
	ア.更新講習会	52,000	52,000	100.0%	3 回実施予定
	イ.BLS 講習会	20,600	20,600	100.0%	5 月開催
	ウ.IRB 講習会	49,400	49,400	100.0%	2 月 3 月開催、クルー、ドライバー
	エ.サポーター講習会	6,000	6,000	100.0%	learning 3 回実施予定
	オ.WS 講習会	12,600	12,600	100.0%	5 月開催
	カ.BASIC 講習会	364,200	364,200	100.0%	2 回開催
	キ.アドバンス講習会	171,200	171,200	100.0%	11 月に 10 名で開催予定
	ク.プールライフガード講習会	82,000	82,000	100.0%	12 月開催予定
	ケ.打合せ会議費、協同事業補助	25,000	25,000	100.0%	1 回×10 名 1 万円、ボランティア感謝贈呈品 1.5 万
	コ.消耗品購入、	5,000	5,000	100.0%	
	サ.指導員資格補助制度	105,000	105,000	100.0%	指導員向け補助制度(BLS、WS、サーフの半額負担)
	シ.障がい者プログラム、富士通 WS	44,000	44,000	100.0%	
	管理費	8,712,005	8,712,005	100.0%	
2	管理費	8,512,005	8,512,005	100.0%	
	ア.物品購入費	100,000	100,000	100.0%	パソコン等
	イ.事務局人件費	705,000	705,000	100.0%	事務局員 2 名、新規 3 名
	ウ.福利厚生費	643,897	643,897	100.0%	会食費、イベント謝礼お茶提供
	エ.旅費交通費	80,700	80,700	100.0%	外部打ち合わせ出向等
	オ.通信費	316,438	316,438	100.0%	携帯電話 4 機、インターネット代、郵送代
	カ.水道光熱費	1,557,190	1,557,190	100.0%	殿網水道光熱費 144 万円、めぞん 201
	キ.消耗品費	71,819	71,819	100.0%	事務用品他
	ク.修繕費	208,650	208,650	100.0%	
	ケ.保険料	64,959	64,959	100.0%	NPO 保険、賠償保険、ヨットモーターボート保険等
	コ.租税公課	1,419,205	1,419,205	100.0%	所得税、法人税等、消費税約 50 万円

	サ.交際接待費	140,062	140,062	100.0%	手土産、祝電・供花等
	シ.支払家賃	720,000	720,000	100.0%	めぞん 201 号室(女子宿舎兼事務局)
	ス.減価償却費	691,643	691,643	100.0%	屋外ボードラック更新 300 万予定
	セ.顧問報酬	418,000	418,000	100.0%	税理士事務所
	ソ.事務費	82,960	82,960	100.0%	
	タ.登録料	60,000	60,000	100.0%	JLA 第 1 種クラブ
	チ.広告宣伝費	100,000	100,000	100.0%	ホームページ更新、駅ポスター掲示
	チ.雑費	1,131,482	1,131,482	100.0%	
	その他	200,000	200,000	100.0%	
	ア.その他(予備費)	200,000	200,000	100.0%	
	単年度費用合計	36,928,232	36,928,232	100.0%	
3	特別予算	200,000	200,000		
	サーフポート積立金	0	0		目的変更し活用する
	周年記念事業積立金	50,000	50,000		2024 年度より積立金は年 5 万円
	ワールドマスターズゲームス 海外大会 遠征 積立金(特別 P)	150,000	150,000		8 年目、ワールドゲームス(スポーツ)、LWC(イベパ 11 万)
	特別予算費用合計	200,000	200,000		
4	来年度繰越金	19,656,912	20,012,060		
	総費用合計	56,585,144	56,940,292		
	単年度収支差額	148	355,148		

特定非営利活動法人 西浜サーフライフセービングクラブ 26 年度組織図

【理事長】篠岳瑠 【副理事長】浜地憲太郎・石川修平 【監事】宮野実・相澤庄太

【事務局】新井大介 早川慶太郎 和田桂子 松山ミッシェル実香 相馬翔太 高野いづみ 小菅怜能 鈴木慎一（国際部） 間根山花子

マーケティング・環境委員会		育成委員会		イベントパトロール委員会		パトロール委員会		ジュニアユース委員会		スポーツ推進委員会	
担当理事	新井大介	担当理事	石川修平	担当理事	浜地憲太郎	担当理事	上野凌	担当理事	村山貴司	担当理事	勝部興
委員長	亀谷重思	委員長	坂本真徳	委員長	間根山花子	委員長	遠藤勝久	委員長	大谷健将	委員長	新川将吾
副委員長	桑名君佳	副委員長	塚越心	副委員長	金川もも	副委員長	坂本真徳	副委員長	具志堅夕	副委員長	
委 員		委 員			酒井雄吾		井上祐里				井出駿悟
	佐藤慶太		易礼美	委 員			北川健太郎	委 員			石田宙
	河西亮佑		浜地憲太郎		石井誠	委 員		<低学年>	委 員		
	大谷健将		原伸輔		和田桂子		志賀宏行		具志堅夕		鈴木美穂
	丸塚浩晃		飯塚剛志		飯塚剛志		橋本敦		浜地妃斗美		鈴木慎一
	新川翔吾		風間隆宏		手島七海		鈴木美穂		楠本佳風子		荒井洋佑
	内堀夏怜		坂本陸		吉本翔		田中彰		奥野結美		小田切伸矢
	高橋勇人		前田葵		秋田宗吾		相澤庄太		小野文穂		荒井閑
	今井柚歩		大川莉奈		関口莉歩		篠岳瑠				片平悠理亜メリッサ
	志賀海征		本間然		近藤大樹		鈴木慎一	<高学年>			上野真凜
	井出駿悟		西口大登		黒須智晴		原伸輔		大谷健将		稲田健太郎
	巖間風夏		中武美優		山田光輝		石川修平		山崎敦		小菅怜能
	塚越心		森陽菜子		山田海斗		山崎敦		村山貴司		富田和佳子
	清水大		西田昌貴		大矢健人		丸塚浩晃		坂本真徳		菅谷帆那
	町田大智		中本恵子		本間然		加藤拓馬		杉浦貴紀		立石隆真
	渥美緩奈		岩田文香		橋本かずき		河西亮佑		石橋知大		吉川こみち
	太田凱				溝上晴斗		山本聡美				岸瑛心
	河原彩那				立石隆真		大谷健将	<ユース>			西口大登
	堀内京香				岸瑛心（兼）		園田俊		浜地沙羅		河西亮佑

	久保田夏稀
--	-------

	吉川こみち (兼)
--	--------------

	増岡みづき
	高橋愛海
	廣田諒
	藤井真凜
	新川将吾
	井出駿悟
	秋山直輝
	小林夢
	手島七海
	酒井雄吾
	高橋勇人
	内堀夏怜
	金川もも
	前田葵
	桑名君佳
	岩井義幸
	鈴木雷矢
	浜地沙羅
	三浦梨奈
	石橋知大

	篠岳瑠
	浜地憲太郎
	坂本陸
	鈴木太陽
	志賀海空
	園田俊
<スタッフ>	
	神戸友美
	浅倉みづき
	和田弘子
	布方達海
	大谷海翔
	石田智希
	田邊あめり

	園田俊
	上野凌
	山田海斗
	高津奈々
	関口莉歩
	斎藤優心
	成田湊

特定非営利活動法人 西浜サーフライフセービングクラブ 通常総会議事録

- 1 日時 令和8年5月17日 18時30分から19時30分まで
- 2 場所 クラブハウス（殿網） 藤沢市片瀬海岸三丁目26番15号
- 3 正会員総数 61名
- 4 出席者の数 34名（出席者9名、表決委任者25名）
- 5 議事録署名人 村山貴司、早川慶太郎

6 議案

- 第1号議案 令和7年度事業報告 承認に関する件
- 第2号議案 令和7年度会計報告 承認に関する件
- 第3号議案 令和7年度監査報告に関する件
- 第4号議案 定款変更に関する件
- 第5号議案 役員変更に関する件
- 第6号議案 令和8年度・9年度事業計画 承認に関する件
- 第7号議案 令和8年度・9年度予算書 承認に関する件

7 議事の経過の概要及び議決の結果

- 第1号議案 令和7年度事業報告 承認に関する件
令和7年度事業報告を諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第2号議案 令和7年度会計報告 承認に関する件
令和7年度会計報告を諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第3号議案 令和7年度監査報告に関する件
令和7年度監査報告を諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第4号議案 定款変更に関する件
定款変更に関する案を諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第5号議案 役員変更に関する件
役員変更に関する案を諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第6号議案 令和8年度・9年度事業計画 承認に関する件
令和8年度・9年度事業計画を諮ったところ、満場異議なく承認された。
- 第7号議案 令和8年度・9年度予算書 承認に関する件
令和8年度・9年度予算書を諮ったところ、満場異議なく承認された。

令和8年5月17日

特定非営利活動法人 西浜サーフライフセービングクラブ 通常総会において

議長 篠 岳瑠



議事録署名人 村山 貴司



議事録署名人 早川慶太郎



2026 年 5 月 17 日

2025 年度第 24 回通常総会結果報告

特定非営利活動法人
西浜サーフライフセービングクラブ
理事長 篠 岳瑠

拝啓 初夏の頃、クラブ会員の皆様におかれましては、ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素より当クラブ事業に格別のご理解とお力添えをいただき、厚く御礼を申し上げます。

5 月 17 日(日)にクラブハウスにて通常総会を開催いたしました。正会員 61 名(2026 年 3 月 31 日現在)のうち、出席者 9 名、委任状 25 名 計 34 名となり、定款第 27 条、定足数の条件である正会員半数を満たしましたので成立となりました。クラブ員なら誰でも視聴できるよう WEB 配信も行いました。その場におきまして、第 1 号から第 7 号議案に承認をいただきました。また、令和 7 年度会計について適正かつ公正に処理されているとの監事報告がございましたので、ここに報告をいたします。

敬具

記

本通常総会における主な報告内容は以下のとおりです。

- 1、事業報告、夏季監視救助活動(西浜、東浜、岩屋)においては、片瀬西浜海水浴場が9月7日まで延期され2ヶ月と7日間で延べ1,942名規模の監視活動実施。ライフセービングスポーツの活動においては、全日本選手権を含む年間総合順位でも、昨年度に続き総合優勝(2連覇)を致しました。ライフセービングの普及活動としてオーシャンクリーン活動に加えて、ライフセーバー体験を開催し一般の方々にもライフセービングに関われる機会を増やしました。また片瀬小学校のプール監視、アクラブ様の親子海教室の他、富士通(株)様へのサポーター講習等、幅広く活動を行って参りました。
- 2、会計報告、2026年度は約356万円の正味財産減少での赤字決算となりました。パトロール事業におきまして基本給の見直し、朝夕準備時間にも真っ当に給与支払いを行い、その人件費増が主たる要因です。また、世の中の風潮に合わせ水道光熱費も上がっております。2026年度の単年度予算案は148円の黒字予算で承認されました。関係各所に契約金アップをお願いし、経費面では委員会事業謝礼の平等化、夏季パトロールの人員上限枠を設けるなど予算計画しております。屋外ボードラックは2026年度に計画を練り上げ、2027年度での300万円規模の修繕を計画しております。100年続くクラブを目指し、人材育成への投資を最重要課題として、伝統を継承しながらも未来を切り開く人材を輩出するライフセービングクラブを目指して活動をして参ります。

以上



2025年度に寄付をいただいた皆様

昨年度、西浜SLSCに寄付をいただいた皆様にクラブ員一同で感謝の意を表したく、お名前を掲載させていただきます。

複数口の寄付をいただいた方

秋田 弘樹 様
伊東 秀崇 様
上野 義洋 様
小野 正文 様

大野 徹 様
風間 隆宏 様
岸 瑛心 様

桑原 靖尚 様
篠原 航 様
田畑 梨紗 様

寄付をいただいた方

相澤 重男 様
相澤 庄太 様
相澤 千春 様
青柳 真人 様
荒井 閑 様
荒井 洋佑 様
池戸 智美 様
石井 尚之 様
石井 誠 様
石川 修平 様
石田 秀樹 様
稲葉 博久 様
井原 洋平 様
今井 柚歩 様
入谷 拓哉 様
植木 将人 様
上野 凌 様
檜田 加奈子 様
易 礼美 様
大谷 健将 様
小川 登 様
小倉 浩満 様
小澤 知史 様
小田 丈勸 様
小田切 伸矢 様

小野 文穂 様
勝部 興 様
加藤 拓馬 様
河西 亮佑 様
北矢 宗志 様
合田 光伸 様
後関 裕輔 様
齋藤 千恵 様
坂本 千佳子 様
坂本 靖 様
佐藤 美智代 様
澤田 喜生 様
篠 岳瑠 様
篠原 正貴 様
鈴木 陽大 様
関口 瑠唯 様
高木 利幸 様
武田 昭仁 様
田勢 美貴 様
田中 悟 様
田中 裕史 様
土谷 雅彦 様
天川 仁 様
豊間根 真一 様
中島 章 様

西澤 加奈子 様
萩原 隆次郎 様
橋本 淳太郎 様
服部 洋平 様
早川 慶太郎 様
ハンフリー飯田 綾子 様
Young ho Boo 様
堀口 敬洋 様
本郷 多久也 様
松岡 鈴奈 様
松田 厚子 様
松田 祐二 様
松野 潤 様
松山 ミッシェル 実香 様
丸塚 浩晃 様
三浦 秀樹 様
見角 麻理子 様
宮野 実 様
深山 元良 様
村川 新 様
村山 貴司 様
山切 敏郎 様
山崎 洋 様
渡辺 健 様

昨年度の寄付使用実績

2025年度は84名の皆様より636,000円の寄付をいただきました。そのご厚志の使用実績としまして、

- ・夏パトロール学生食事補助 201,630円
(外部レストランでの食事代、入浴代、パトロール最終日の納会参加費に使用しました。)
 - ・クラブハウス維持管理 2,363,320円
(クラブハウス業務用エアコン更新727,320円、入口ドア交換工事196,000円、光熱費1,440,000円)
- 合計2,564,950円の一部として寄付金を使用させていただきました。

寄付制度の目的

①夏のパトロールにおける学生食事補助 等

7月末より学生が泊まり込む際の、食事代、入浴代、最終日の納会参加費補助に使っています。



②クラブハウスの維持管理

2025年度、クラブハウス1階の入口扉を、引き戸から開き戸に変更しました。慢性的に引き戸レールに砂が溜まりやすい状態を解消しました。



③ジュニアユースプログラムのシャワー等の水道光熱費

2020年度より、ジュニアユースプログラムの一部にも使用していきます。子供たちはクラブの宝です。

